

国内最大級のブロッコリー加工施設の建設に連携して融資支援 ～収益性の高いブロッコリー産地の形成に向けて～

とぴあ浜松農業協同組合（略称：JA）、日本政策金融公庫静岡支店農林水産事業（略称：公庫）と静岡県信用農業協同組合連合会（略称：信連）は、浜松市の株式会社アイファーム（代表：池谷伸二）が行う、令和4年度産地生産基盤パワーアップ事業を活用したブロッコリーの冷凍・冷蔵加工施設建設事業に対して、協調した融資支援を決定いたしましたのでお知らせします。

○JFS-B 規格認証を見据えた先進的な衛生管理方式を導入

当社は平成28年5月に設立されました。設立後は順調にブロッコリーの作付面積を拡大しております（現在の作付面積は延べ177ha）。また、農業生産の拡大と併行してブロッコリーのカット事業にも参入しています。

今回の設備投資（ブロッコリーの加工施設建設事業）では、多様な消費者ニーズへの対応と将来的なJFS-B規格認証を見据えて先進的な衛生管理方式を導入しました。なお、ブロッコリーに特化した処理加工施設としては国内最大級の施設規模となります（令和6年3月末竣工）。

本事業は当社の経営改善のみならず、収益性の高いブロッコリー産地の形成や農地集積・集約に繋がる起爆剤としての役割も期待されています。

また、ブロッコリーは消費量が多く国民生活に欠かせない重要な野菜として国が位置づけ、安定供給を目指す品目である「指定野菜」に令和8年度より位置づけられました。品目・事業者ともに今後より注目が集まることが見込まれています。

○地域行政や民間金融機関と連携して支援

今回の事業地は耕種農作物の生産が全国第4位の浜松市にあります。

事業実施にあたり、相談当初から当社・静岡県・浜松市・JA・公庫・信連が情報を共有し、「JFS-B規格認証取得を見据えた先進的な衛生管理方式の導入」や、「地域経済の発展に寄与」することなどを評価し、必要な設備資金をJA、公庫と信連が協調した融資支援を決定いたしました。今後もJA、公庫及び信連は、地域の関係機関と連携し、意欲溢れる農業経営体の経営展開の支援に取り組みます。

【融資先の概要】

名称	株式会社アイファーム（代表者：池谷 伸二）
住所	静岡県浜松市中央区御給町 111
連絡先	053-589-4071
お借入の内容	事業地取得、建屋建設及び内部設備取得に係るご資金 （金額：非公表）

（参考）

写真 1



写真 2



【本件に関するお問い合わせ先】

静岡県信用農業協同組合連合会

農業部（担当：鷺巣、渡邊）

T E L : 054-284-9657